

三菱UFJ MV40

追加型投信／内外／資産複合

作成対象期間：2021年12月14日～2022年12月12日
第 22 期 決算日：2022年12月12日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
当ファンドは、各投資信託証券を通じて、内外の株式および
公社債を実質的な主要投資対象とし、「資産区分の分散（マ
ルチ・アセット）」に加え「運用スタイルの分散（マルチ・マ
ネー）」、「運用会社の分散（マルチ・マネー
ジャー）」を行うことにより、各資産の指数を合成したベン
チマークを中長期的に上回る投資成果をめざすことを目的と
しております。ここに運用状況をご報告申し上げます。
当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運
用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第22期末（2022年12月12日）	
基準価額	13,274円
純資産総額	3,864百万円
騰落率	-5.0%
分配金合計 ^(*)	0円

（*）当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufig.jp/>

[ファンド検索] に
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで
閲覧およびダウンロード

 **MUFG** 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufig.jp/>

■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル  **0120-151034**

（受付時間：営業日の9：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

運用経過

第22期：2021年12月14日～2022年12月12日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第 22 期 首	13,970円
第 22 期 末	13,274円
既払分配金	0円
騰 落 率	－5.0%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ5.0%の下落となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（－4.0%）を1.0%下回りました。

基準価額の主な変動要因**下落要因**

組み入れた各投資信託証券のうち、外国債券（為替ヘッジあり）の下落などがマイナスに影響しました。

※ベンチマーク（ファンドの運用を行うにあたって運用成果の目標基準とする指標）は、合成指数です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

※ベンチマークは、期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

2021年12月14日～2022年12月12日

> 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	113	0.845	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(38)	(0.285)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(72)	(0.538)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
合 計	113	0.845	

期中の平均基準価額は、13,395円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

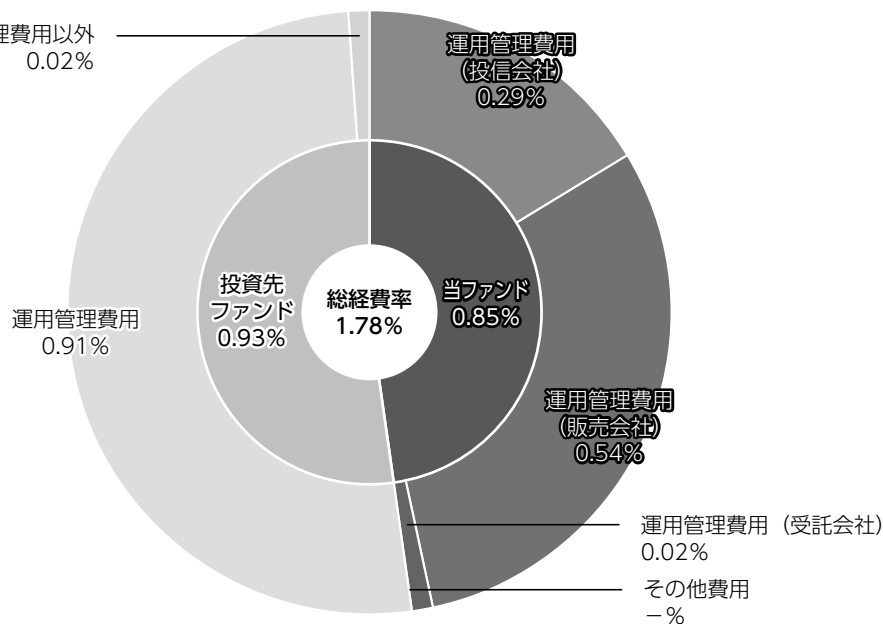
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.78%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	1.78
①当ファンドの費用の比率	(%)	0.85
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.91
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.02

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

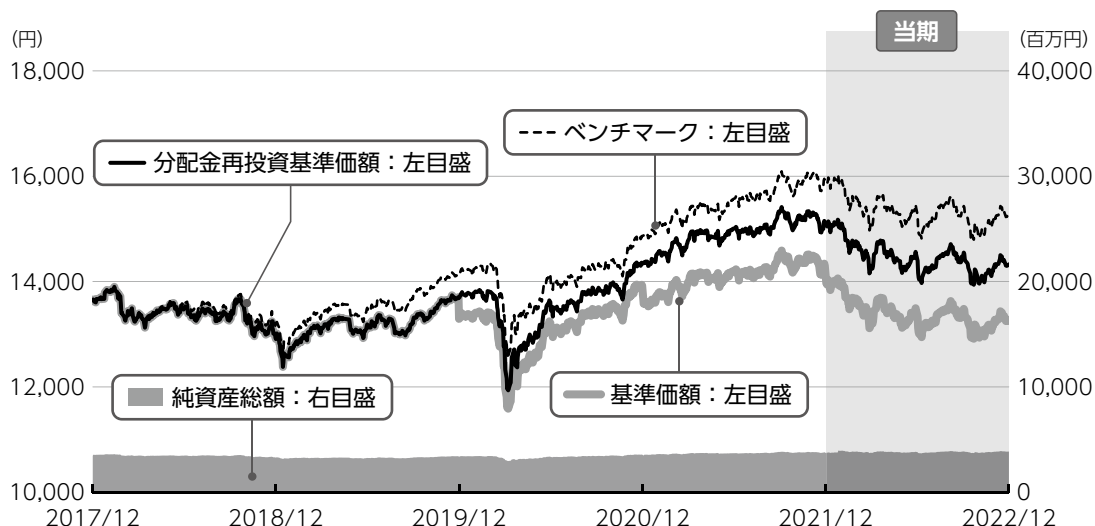
(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2017年12月12日～2022年12月12日

最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額、ベンチマークは、2017年12月12日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。
 ※海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

最近5年間の年間騰落率

	2017/12/12 期初	2018/12/12 決算日	2019/12/12 決算日	2020/12/14 決算日	2021/12/13 決算日	2022/12/12 決算日
基準価額 (円)	13,657	12,910	13,293	13,581	13,970	13,274
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0	400	350	300	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	-5.5	6.1	4.8	5.1	-5.0
ベンチマーク騰落率 (%)	—	-3.9	7.7	5.3	6.8	-4.0
純資産総額 (百万円)	3,462	3,292	3,326	3,488	3,700	3,864

※ファンド年間騰落率は、ベンチマーク年間騰落率と比較するため、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

ベンチマークは、合成指数です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

第22期：2021年12月14日～2022年12月12日

投資環境について

市況

【概況】

先進国の株式市況は下落しました。先進国の債券利回りは上昇しました。為替市場では、米ドル、ユーロともに対円で上昇しました。

【株式】

先進国の株式市況は下落しました。ウクライナにおける地政学リスクの高まりや主要中央銀行による金融引き締めなどから下落しました。国内の株式市況は同様の理由が下押し圧力となった一方、主要国通貨に対し円安が進行了ことなどが上昇要因となりました。

【債券】

日本を含む先進国の債券利回りは上昇しました。物価上昇を背景とした主要中央銀行による金融引き締めなどから上昇しました。

【為替】

為替相場は、米ドル、ユーロともに対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

ポートフォリオの状況

当ファンドの基準ポートフォリオを維持し、カイ離を修正するリバランスを随時実施しました。基準ポートフォリオは下表の通りです。

ファンド名	基準ポートフォリオ	騰落率
ラッセル・インベストメント日本株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）	30%	△1.0%
ラッセル・インベストメント外国株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）	10%	4.0%
ラッセル・インベストメント日本債券ファンドⅡ（適格機関投資家限定）	30%	△3.4%
ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅡ Aコース（為替ヘッジあり）（適格機関投資家限定）	25%	△14.1%
ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅡ Bコース（為替ヘッジなし）（適格機関投資家限定）	5%	2.0%

※上表の基準ポートフォリオには、ラッセル・インベストメント日本債券ファンドⅡ（適格機関投資家限定）に短期金融資産1%を含めて表示しています。

※騰落率は、当ファンドの基準価額に反映させるため、国内資産は前営業日の基準価額、海外資産は当日の基準価額でそれぞれ評価し、算出しています。

当投資信託のベンチマークとの差異について

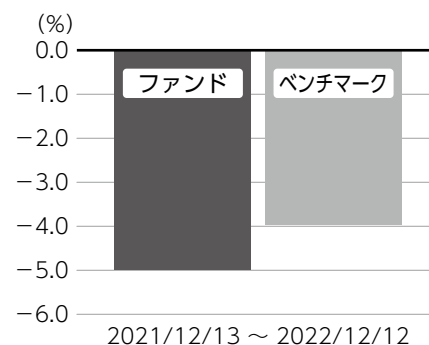
各投資信託証券のパフォーマンスへの影響（概数）

日本株式	外国株式	日本債券	外国債券ヘッジ有	外国債券ヘッジ無
△0.9%	0.2%	0.1%	0.3%	0.1%

当期の基準価額の騰落率は、ベンチマークを1.0%下回る結果となりました。

当ファンドが組み入れた投資信託証券のうち、国内株式などがアンダーパフォームしたことに加えて信託報酬要因などがマイナスに影響しました。なお、各投資信託証券のパフォーマンスへの影響については上表をご参照ください。

基準価額（当ファンド）と ベンチマークの対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第22期 2021年12月14日～2022年12月12日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	4,046

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

当ファンドの運用方針については、基準ポートフォリオを維持する方針で臨みます。

追加設定および一部解約に伴う資金流出入への対応や各投資信託証券の値動きに応じて、基準ポートフォリオからのカイ離を修正するリバランスを随時実施します。

なお、当ファンドは、経済環境などの大きな変化に際して必要とされる場合を除いて、原則として基準ポートフォリオの比率配分を維持します。

お知らせ

▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

▶ その他

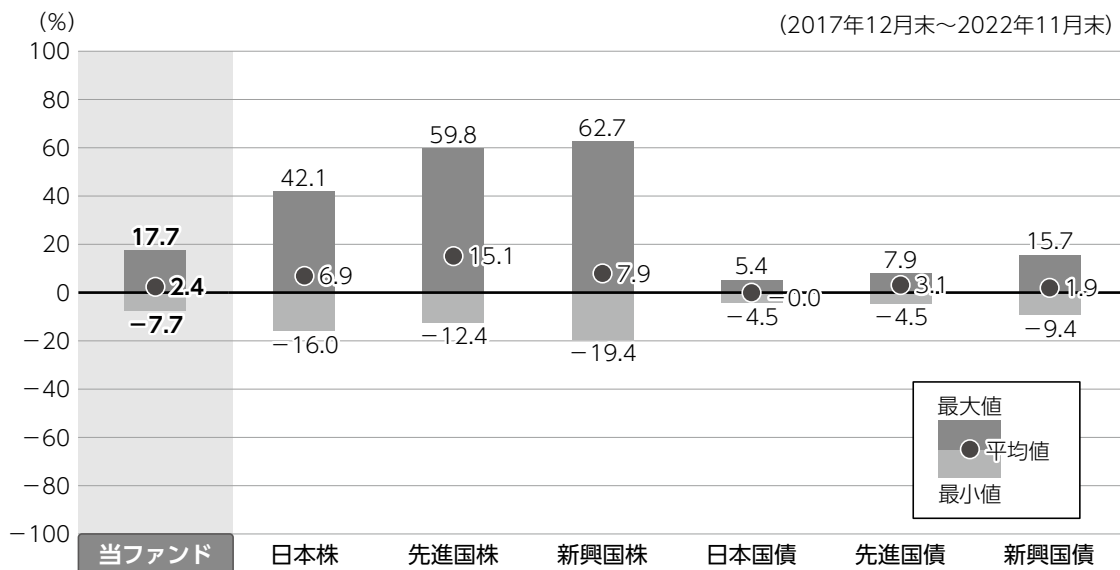
- ・該当事項はありません。

* 本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。
なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合
信 託 期 間	無期限（2000年12月20日設定）
運 用 方 針	投資信託証券へ投資することにより、リスクの軽減に努めつつ中長期的に着実な成長を図ることを目標として運用を行います。
主要投資対象	■当ファンド 以下の各投資信託証券を主要投資対象とします。
	■ラッセル・インベストメント日本株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定） ラッセル・インベストメント日本株式マザーファンド受益証券を主要運用対象とします。なお、株式、公社債等の有価証券または金融商品に直接投資を行う場合があります。
	■ラッセル・インベストメント外国株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定） ラッセル・インベストメント外国株式マザーファンド受益証券を主要運用対象とします。なお、株式、公社債等の有価証券または金融商品に直接投資を行う場合があります。
	■ラッセル・インベストメント日本債券ファンドⅡ（適格機関投資家限定） ラッセル・インベストメント日本債券マザーファンド受益証券を主要運用対象とします。なお、株式、公社債等の有価証券または金融商品に直接投資を行う場合があります。
	■ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅡ Aコース（為替ヘッジあり）（適格機関投資家限定）／ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅡ Bコース（為替ヘッジなし）（適格機関投資家限定） ラッセル・インベストメント外国債券マザーファンド受益証券を主要運用対象とします。なお、株式、公社債等の有価証券または金融商品に直接投資を行う場合があります。
運 用 方 法	内外の株式および公社債を実質的な主要投資対象とし、「資産区分の分散（マルチ・アセット）」に加え「運用スタイルの分散（マルチ・スタイル）」、「運用会社の分散（マルチ・マネージャー）」を行うことにより、各資産の指数を合成したベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざします。
分 配 方 針	毎年1回決算（原則として12月12日。ただし、12月12日が休業日の場合は翌営業日を決算日とします。）を行い基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象収益等が少額の場合には分配を行わないこともあります。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2017年12月から2022年11月の5年間ににおける1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国国債	FTSE 世界国債インデックス (除く日本)
新興国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2022年12月12日現在

▶ 当該投資信託の組入資産の内容

組入ファンド

(組入銘柄数：5銘柄)

ファンド名	第22期末 2022年12月12日
ラッセル・インベストメント日本株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）	29.6%
ラッセル・インベストメント日本債券ファンドⅡ（適格機関投資家限定）	29.0%
ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅡAコース（為替ヘッジあり）（適格機関投資家限定）	25.1%
ラッセル・インベストメント外国株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）	9.7%
ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅡBコース（為替ヘッジなし）（適格機関投資家限定）	4.8%

※比率は当ファンドの純資産総額に対する各投資信託証券の評価額の割合です。

※上記のうち、上位3ファンドについては、「組入上位ファンドの概要」を後掲しています。

純資産等

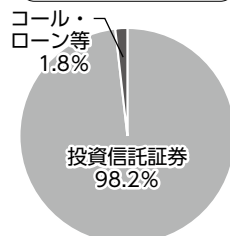
項 目	第22期末 2022年12月12日
純資産総額 (円)	3,864,832,537
受益権口数 (口)	2,911,535,371
1万口当たり基準価額 (円)	13,274

※当期中において追加設定元本は440,205,719円

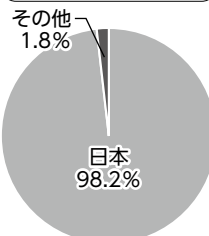
同解約元本は 177,184,755円です。

種別構成等

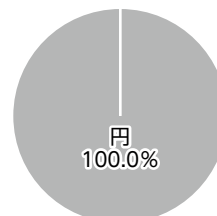
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余剰資金等と合せて運用しているものを含みます。

※【国・地域別配分】、【通貨別配分】は、組入ファンドの発行地、発行通貨を表示しています。

2022年12月12日現在

組入上位ファンドの概要

▶ ラッセル・インベストメント日本株式ファンドⅡ（適格機関投資家限定）

基準価額の推移

2021年12月13日～2022年12月12日



組入ファンド

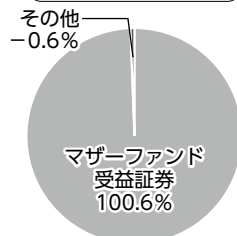
(組入銘柄数：1 銘柄)

ファンド名	第22期末 2022年12月12日
ラッセル・インベストメント日本株式マザーファンド	100.6%

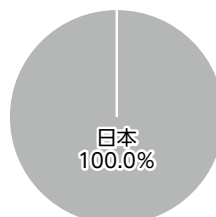
※比率は当期末（2022年12月12日）における当ファンドの純資産総額に対する割合です。

種別構成等

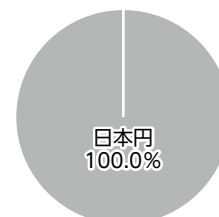
資産別配分



国別配分



通貨別配分



※比率は当期末（2022年12月12日）における当ファンドの純資産総額に対する割合です。なお、その他には未収・未払項目等が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

1 万口当たりの費用明細

項目	第22期		項目の概要
	2021年12月14日～2022年12月12日		
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信 託 報 酬	285	1.168	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(246)	(1.009)	当ファンドの運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(5)	(0.022)	口座内での当ファンドに係る管理事務等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(33)	(0.137)	当ファンドの資産管理等の対価
(b)売買委託手数料	26	0.106	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(24)	(0.100)	
(先物・オプション)	(1)	(0.005)	
(c)そ の 他 費 用	0	0.001	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	その他は、マイナス金利に係る費用、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	311	1.275	

期中の平均基準価額は24,405円です。

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、(b)売買委託手数料および(c)その他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 「金額」欄は項目ごとに円未満を四捨五入して表示しております。

(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入し表示しております。

2022年4月18日現在

組入上位ファンドの概要

▶ ラッセル・インベストメント日本株式マザーファンド

基準価額の推移

2021年4月19日～2022年4月18日



組入上位10銘柄

(組入銘柄数：252銘柄)

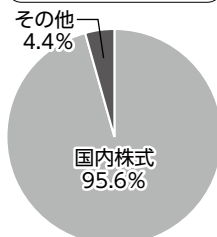
	銘柄	種類	国・地域	比率(%)
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	株式	日本	3.2
2	三菱商事	株式	日本	2.8
3	三井住友フィナンシャルグループ	株式	日本	2.4
4	第一生命ホールディングス	株式	日本	1.9
5	ソフトバンクグループ	株式	日本	1.8
6	日本製鉄	株式	日本	1.8
7	ソニーグループ	株式	日本	1.8
8	リクルートホールディングス	株式	日本	1.7
9	麒麟ホールディングス	株式	日本	1.6
10	本田技研工業	株式	日本	1.6

※比率は2022年4月18日現在におけるマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

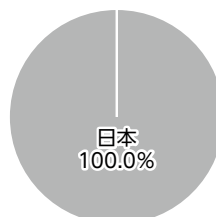
※全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

種別構成等

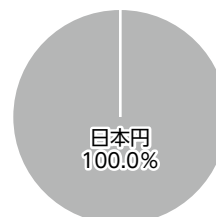
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率は2022年4月18日現在におけるマザーファンドの純資産総額に対する割合です。小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

1万口当たりの費用明細

項目	第23期		項目の概要
	2021/4/20～2022/4/18		
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)売買委託手数料	29	0.097	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(28)	(0.091)	
(先物・オプション)	(2)	(0.006)	
(b)そ の 他 費 用	0	0.000	(b)その他費用＝各期中のその他費用÷各期中の平均受益権口数
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、マイナス金利に係る費用、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	29	0.097	

期中の平均基準価額は30,318円です。

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「金額」欄は項目ごとに円未満を四捨五入して表示しております。

(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入し表示しております。

2022年12月12日現在

組入上位ファンドの概要

▶ ラッセル・インベストメント日本債券ファンドⅡ（適格機関投資家限定）

基準価額の推移

2021年12月13日～2022年12月12日



組入ファンド

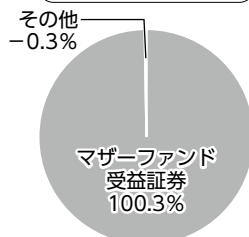
(組入銘柄数：1 銘柄)

ファンド名	第22期末 2022年12月12日
ラッセル・インベストメント日本債券マザーファンド	100.3%

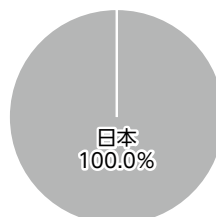
※比率は当期末（2022年12月12日）における当ファンドの純資産総額に対する割合です。

種別構成等

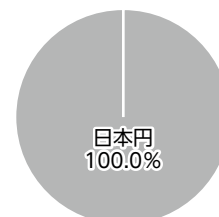
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率は当期末（2022年12月12日）における当ファンドの純資産総額に対する割合です。なお、その他には未収・未払項目等が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

1万口当たりの費用明細

項目	第22期		項目の概要
	2021年12月14日～2022年12月12日		
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信 託 報 酬	72	0.570	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(55)	(0.439)	当ファンドの運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(3)	(0.022)	口座内での当ファンドに係る管理事務等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(14)	(0.110)	当ファンドの資産管理等の対価
(b)売買委託手数料	0	0.001	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(0)	(0.001)	
(c)そ の 他 費 用	0	0.004	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.000)	海外の保管銀行等に支払う有価証券等の保管、資金の送金等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.004)	その他は、マイナス金利に係る費用、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	72	0.575	

期中の平均基準価額は12,590円です。

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、(b)売買委託手数料および(c)その他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 「金額」欄は項目ごとに円未満を四捨五入して表示しております。

(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入し表示しております。

2022年11月18日現在

組入上位ファンドの概要

▶ ラッセル・インベストメント日本債券マザーファンド

基準価額の推移

2021年11月18日～2022年11月18日



組入上位10銘柄

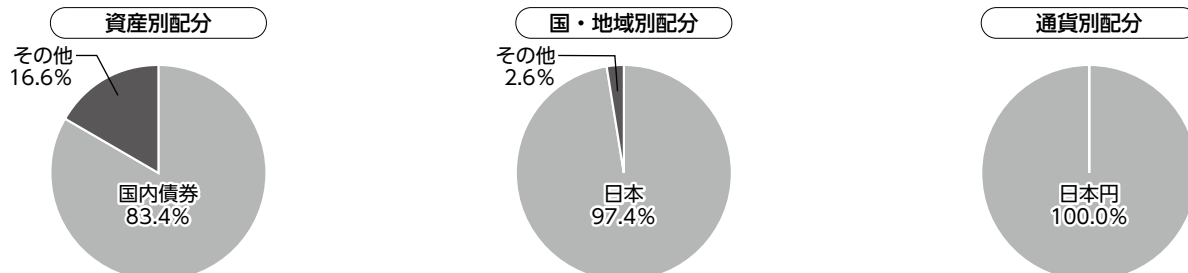
(組入銘柄数：103銘柄)

	銘柄	国・地域	種別	比率(%)
1	第367回 利付国債（10年）	日本	国債証券	3.9
2	第518回 名古屋市公募公債（10年）	日本	地方債証券	3.3
3	第441回 利付国債（2年）	日本	国債証券	3.0
4	第26回 東京都公募公債（20年）	日本	地方債証券	2.9
5	第46回 地方公共団体金融機構債券	日本	特殊債券（除く金融債）	2.6
6	第24回 利付国債（物価連動10年）	日本	国債証券	2.1
7	第16回 平成21年度愛知県公募公債	日本	地方債証券	1.9
8	第26回 利付国債（物価連動・10年）	日本	国債証券	1.8
9	第348回 利付国債（10年）	日本	国債証券	1.7
10	第147回 利付国債（5年）	日本	国債証券	1.7

※比率は2022年11月18日現在におけるマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

※全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）でご覧いただけます。

種別構成等



※比率は2022年11月18日現在におけるマザーファンドの純資産総額に対する割合です。小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

※「国・地域別配分」は、組入銘柄の発行国・地域に基づいて表示しています。

1万口当たりの費用明細

項目	第22期		項目の概要
	2021/11/19~2022/11/18		
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)売買委託手数料	0	0.001	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
(b)そ の 他 費 用	1	0.004	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.000)	海外の保管銀行等に支払う有価証券等の保管、資金の送金等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.004)	その他は、マイナス金利に係る費用、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	1	0.005	

期中の平均基準価額は14,278円です。

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「金額」欄は項目ごとに円未満を四捨五入して表示しております。

(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入し表示しております。

2022年12月12日現在

組入上位ファンドの概要

▶ ラッセル・インベストメント外国債券ファンドⅡ Aコース（為替ヘッジあり）（適格機関投資家限定）

基準価額の推移

2021年12月13日～2022年12月12日



組入ファンド

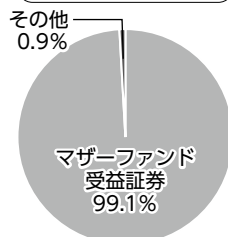
(組入銘柄数：1 銘柄)

ファンド名	第22期末 2022年12月12日
ラッセル・インベストメント外国債券マザーファンド	99.1%

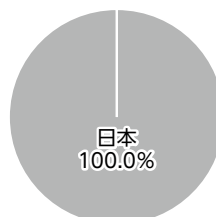
※比率は当期末（2022年12月12日）における当ファンドの純資産総額に対する割合です。

種別構成等

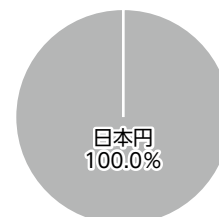
資産別配分



国・地域別配分



通貨別配分



※比率は当期末（2022年12月12日）における当ファンドの純資産総額に対する割合です。なお、その他には未収・未払項目等が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※為替ヘッジの比率は98.2%です。なお、マザーファンドの基準価額の変動や資金流入の影響で為替ヘッジ比率が100%を超える場合があります。

1 万口当たりの費用明細

項目	第22期		項目の概要
	2021年12月14日～2022年12月12日		
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信 託 報 酬	137	0.932	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(118)	(0.801)	当ファンドの運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(3)	(0.022)	口座内での当ファンドに係る管理事務等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(16)	(0.110)	当ファンドの資産管理等の対価
(b)売買委託手数料	2	0.013	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(2)	(0.013)	
(c)そ の 他 費 用	6	0.039	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(5)	(0.032)	海外の保管銀行等に支払う有価証券等の保管、資金の送金等に要する費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.007)	その他は、マイナス金利に係る費用、信託事務の処理に要する諸費用
合 計	145	0.984	

期中の平均基準価額は14,714円です。

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、(b)売買委託手数料および(c)その他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 「金額」欄は項目ごとに円未満を四捨五入して表示しております。

(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入し表示しております。

2022年3月14日現在

組入上位ファンドの概要

▶ ラッセル・インベストメント外国債券マザーファンド

基準価額の推移

2021年3月15日～2022年3月14日



組入上位10銘柄

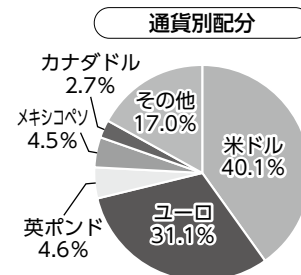
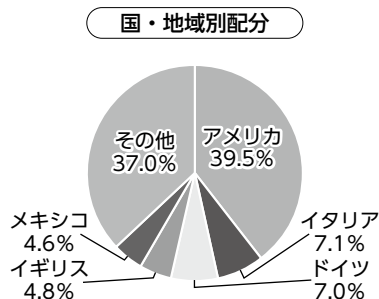
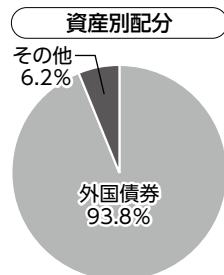
(組入銘柄数：201銘柄)

	銘柄	国・地域	種別	比率(%)
1	US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	5.1
2	US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	4.6
3	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	ドイツ	国債証券	4.3
4	BUONI POLIENNALI DEL TES	イタリア	国債証券	4.2
5	US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	3.4
6	MEX BONOS DESARR FIX RT	メキシコ	国債証券	2.7
7	US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	2.3
8	US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	2.2
9	US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	2.2
10	US TREASURY N/B	アメリカ	国債証券	2.2

※比率は2022年3月14日現在におけるマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

※全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。

種別構成等



※比率は2022年3月14日現在におけるマザーファンドの純資産総額に対する割合です。小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

※「国・地域別配分」は、組入銘柄の発行国・地域に基づいて表示しています。

1万口当たりの費用明細

項目	第22期		項目の概要	
	2021/3/16~2022/3/14			
	金額 (円)	比率 (%)		
(a)売買委託手数料	4	0.012	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料	
(先物・オプション)	(4)	(0.012)		
(b)そ の 他 費 用	14	0.039	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数	
(保 管 費 用)	(8)	(0.024)		海外の保管銀行等に支払う有価証券等の保管、資金の送金等に要する費用 その他は、信託財産に関する租税、マイナス金利に係る費用、信託事務の処理に要する諸費用
(そ の 他)	(5)	(0.015)		
合 計	18	0.051		

期中の平均基準価額は35,456円です。

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「金額」欄は項目ごとに円未満を四捨五入して表示しております。

(注3) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入し表示しております。

指数に関して

▶ ファンドのベンチマークである『合成指数』について

当ファンドのベンチマークは、配当込みT O P I X 30%、M S C I コクサイ インデックス（除く日本 円換算ベース）10%、N O M U R A - B P I 総合（短期金融資産（有担保コール翌日物）1%を含む）30%、F T S E 世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）25%、F T S E 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）5%を合成した指数です。

▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

●東証株価指数（T O P I X）（配当込み）

東証株価指数（T O P I X）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。T O P I X の指数値及びT O P I X に係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などT O P I X に関するすべての権利・ノウハウ及びT O P I X に係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

●M S C I コクサイ・インデックス（配当込み）

M S C I コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、M S C I コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●M S C I エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

M S C I エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、M S C I エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●N O M U R A - B P I（国債）

N O M U R A - B P I（国債）とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、N O M U R A - B P I（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●F T S E 世界国債インデックス（除く日本）

F T S E 世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

●J P モルガンG B I - E M グローバル・ダイバーシファイド

J P モルガンG B I - E M グローバル・ダイバーシファイドとは、J . P . モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当指数の著作権はJ . P . モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。



三菱UFJ国際投信